

《共通基礎科目 教養教育科目》

科目名	情報メディア論				
担当者氏名	吉田 健				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期

《授業の概要》

現代社会において、情報メディアはなくてはならないものである。この講義では、それら情報メディアの歴史を概観し、そこからさまざまな情報メディアの特性を理解する。また、情報メディアの持つ大きな影響力について、自らの体験も振り返りながら考察し、メディアとの付き合い方を考える。授業では講義とともにディスカッションなども行い、幅広い視野からメディアについて考えていく。

《授業の到達目標》

様々なメディアの特性を理解し、メディアリテラシーを身につける。

《成績評価の方法》

授業態度・講義中の課題の成果・レポートの成果を元に評価を行う。
レポート40%、講義中の課題30%、授業に取り組む姿勢など平常点30%。

《テキスト》

指定しない。

《参考図書》

講義中に指示する。

《授業時間外学習》

予習として、指示した資料（動画なども含む）を授業前に目を通す必要がある。また、授業の内容をまとめる課題を復習として指示する場合がある。
また、授業外の時間にグループで打ち合わせや提示資料の作成を求めることもある。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	この授業の概要について説明する。
2	メディアとは何か	メディアとはどのようなものかについて概観する。
3	メディアの歴史（1）	コミュニケーションの始まりと、ことばと絵について概観する。
4	メディアの歴史（2）	印刷について概観する。
5	メディアの歴史（3）	「写す」技術について概観する。
6	メディアの歴史（4）	電気とメディアの関係、歴史的なメディアについて概観する。
7	メディアの歴史（5）	コンピュータの歴史を概観する。
8	メディアの歴史（6）	インターネットとその利用について歴史を追う。
9	現代のメディア	現代つかわれているメディアについて概観する。
10	メディアの影響力（1）	テレビを題材に、メディアの影響力について考える。
11	メディアの影響力（2）	インターネットを題材に、メディアの影響力について考える。
12	メディアと現代社会	現代社会におけるメディアの役割などを考える。
13	メディアリテラシー	メディアリテラシーとは何か、どうやって身につけるのかを考える。
14	これからのメディア	これからどのようなメディアが現れ、活用されるのかを考える。
15	まとめ	学習のまとめを行う。